

11月17日沼木まつり 盛大に開催されました

皆さんの暖かいご協力も感謝です！

赤い羽根募金 16,181円 東日本大震災募金 3,541円
バザー売上 133,210円 うまいもん広場売上 175,700円

平成25年11月17日（日）『第三回沼木まつり』が上野小学校にて開催されました。当日は、天候にも恵まれ、参加者は千名を超えて、大盛況となりました。

開会式では、青木会長、鈴木市長の挨拶の後、宮沼連合奉獻団子ども木遣りの披露に続き、晴天の青空にハトが百羽、勢いよく飛び立ち、みどり保育園の園児によるマーチングも開会に華を添えてくれました。

また上野小学校児童による児童企画はじめ、沼中生による「沼中ソーラン」「合唱」「世代を超えたゲートボール交流」など、沼木の子供たちも積極的に運営に参加してくれました。

主催である沼木まちづくり協議会も、普段の活動をPR。ミニバス委員会は「沼木バスが運行するまでの道のり紹介」と

天候にも恵まれ、参加者は千名を超えて、大盛況となりました。

開会式では、青木会長、鈴木市長の挨拶の後、宮沼連合奉獻団子ども木遣りの披露に続き、晴天の青空にハトが百羽、勢いよく飛び立ち、みどり保育園の園児によるマーチングも開会に華を添えてくれました。

また上野小学校児童による児童企画はじめ、沼中生による「沼中ソーラン」「合唱」「世代を超えたゲートボール交流」など、沼木の子供たちも積極的に運営に参加してくれました。

主催である沼木まちづくり協議会も、普段の活動をPR。ミニバス委員会は「沼木バスが運行するまでの道のり紹介」と

地域の皆さんには、バザー品の提供始め「うまいもん広場」への出店参加など、本当にたくさんのご協力賜りありがとうございました。

また、ボランティアスタッフの皆さん、ご来場いただいた皆さん、皆さまのご協力なくして、この沼木まつりはありません。主催者として、心より御礼申し上げます。

沼木ふるさと便

第18号

平成25年12月5日発行
発行 沼木まちづくり協議会
発行責任者 青木惇美
編集責任者 谷崎朝美

納品されたばかりの「ミニバス実物展示」。安全安心委員会は「避難訓練」の報告。ふるさと案内委員会は「横輪桜の葉の染物」の実験紹介。広報委員会は「H.P.閲覧」と「まつりライブ中継」。イベント委員会は過去の催しDVD放映の他「うまいもん広場」「バザー」とまつり全体を支え、日頃の活動成果を紹介することができました。

また、地震体験車とパトカー展示の他、「緑と海の合唱団」沼木の歌姫「中西りえ歌謡ショーケン催などイベント盛り沢山、老若男女世代を超えて、沼木の地域が一体となり楽しむことができました。



沼木まつりの様子から



みどり保育園のマーチング

子ども木遣り

ドッジボール



地震体験車＝子供たちも



小学生企画



沼中ソーラン集合

沼木まつりの様子から



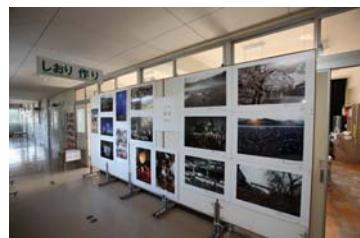
健康体操もみんな一緒に



地域の皆さんも自慢の品を販売しました！



今年もバザーは大盛況！



忘れないで大震災！



りえちゃんも会場で交流



安全運行のための点呼の様子

沼木バス 出発進行～！

12月2日(月)試行運行開始
大切に育てましょう！

お問い合わせは…
【協議会事務所】三九一七一四〇
原則、月・水・金
午前9時～午後4時半

矢持町・横輪町の
子供たちも沼木
バスで通学

買い物バス
【せいりゅう号】
も大繁盛！



12月2日(月)に待望の沼木バスの試行運行が開始されました。運行内容については、これまでの沼木ふるさと便で紹介をしていますが、皆さん之力で、これから沼木バスを育ててください。